

横浜観光プロモーション認定事業「着地型旅行部門」で初の認定！

～経験豊富な“アドバイザー”が、市内観光関連事業者に「着地型旅行商品づくりのノウハウ」を伝授します！！

公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューローでは、横浜の集客や魅力発信につながる事業を「横浜観光プロモーション認定事業」として認定・支援しています（平成26年度は4月、7月、10月の年3回実施）。

今回は7月認定として、今年度新たに募集を開始した「着地型旅行部門」において、認定事業者が決定しました！

事業名：横浜着地型観光商品の創出・PR事業

<<事業概要>>

横浜の集客力を高め、宿泊や回遊を促進させるために、市内の観光関連事業者と連携し、新たな着地型観光商品(※1)の創出、プロモーションの展開、ツアー企画の実施までをサポートする仕組みを構築します。

◇認定事業者：近畿日本ツーリスト株式会社 横浜支店

◇実施期間：平成26年7月1日～平成27年1月31日



ポイント① “アドバイザー”によるノウハウ伝授

現状、横浜市内の観光関連事業者による着地型旅行商品の造成は限定的であり、個々の事業者における収益確保・商品化が課題として挙げられます。そこで、近畿日本ツーリスト(株)で、地域誘客事業や着地型旅行商品造成に長年携わってきた経験豊富なアドバイザーが、市内観光関連事業者と連携して着地型観光商品の創出、プロモーションの展開、企画ツアーの開催までをサポートします。

ポイント② 着地型旅行商品の流通・プロモーションの強化

平成25年9月より、(株)ティー・ゲート(近畿日本ツーリストグループ)が運営する日本最大級の着地型旅行サイト「旅の発見」と、横浜市観光公式情報サイト「横浜観光情報(※2)」の着地型旅行商品の販売システムが連動し、横浜エリアの来街者へ多彩な旅行プランを提供することができるウェブシステムを構築しました。今回はこのシステムを商品販売の流通チャネルとして活用し、アドバイザーによる効果的な情報発信手法のレクチャーや、システムへのプログラム登録サポートを実施します。

また、商品購入者の性別や年齢、居住地などを分析し、アドバイザーが商品改善のアイデアや新たなコンテンツを提案。着地型旅行ビジネスの継続性向上も図ります。

(※1) 着地型旅行とは、旅先に所在する旅行事業者等が企画する旅行商品で、地域文化を活かした独自性の高い企画を提案できることが特徴です。

(※2) 「横浜観光情報」は年間約420万人が利用(平成25年度実績)する横浜市唯一の観光情報公式サイトです。

URL：<http://www.welcome.city.yokohama.jp/ja/>

お問い合わせ先

(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー 事業部 国内誘客担当課長

相川 浩伸 TEL：045-221-2111 (※本日は19時まで在席しております。)

MAIL：pr@www.welcome.city.yokohama.jp